

連合滋賀推薦決定! 全力で支持拡大を!

高島市議会議員選挙

東近江市議会議員補欠選挙



はやかわ
早川 浩徳
こうとく



おおつか
大福 登
のぶ

2017年1月22日告示
1月29日投開票

2017年1月29日告示
2月5日投開票

退任のご挨拶



前副事務局長
(UAゼンセン)
たけうち しんや
竹内 真也

この度、連合滋賀より退任することになりました。2年前に就任の挨拶をさせていただいたことが昨日のことに感じます。至らない部分ばかりで、ご迷惑やご心配をお掛けした日々ではありませんでしたが、連合運動に対する知識も経験もなかった私が職務を全うすることができたのは、連合滋賀に関わる全ての皆様のお力添えがあったことに他なりません。心より御礼を申し上げます。
今後は出身単組において労働運動を推進していく立場になります。皆様との出会いを宝とし、全力で取り組むこととお約束して、退任の挨拶とさせていただきます。

新任のご挨拶



新副事務局長
(UAゼンセン)
ふじもと ひろし
藤本 裕司

12月9日の第3回構成組織代表者会議において、連合滋賀副事務局長を仰せつかりましたUAゼンセン(東レ労働組合)出身の藤本裕司と申します。
これまでは単組支部の役員として活動してきましたが、連合という大きな舞台での役員は初めてで構成組織をはじめ、皆様にはいろいろとご迷惑をおかけするかと思います。
皆様のご指導をいただきながら仲間とともに連合運動の発展のため全力を尽くし、何事にも前向きに取り組むことを心がけて頑張りたいと思います。



新副事務局長
(J P 労組)
おざわ かずひこ
小澤 和彦

11月11日の第27回地方委員会において、連合滋賀副事務局長を仰せつかりましたJ P 労組出身の小澤和彦と申します。
今日まで専従役員経験は殆どありませんが、長年にわたってJ P 労組滋賀連協の非専従事務局長をつとめてまいりましたので、どこかで見たと言っていただけでも多く、心強い思いをさせていただいております。
これまでは限られた狭い範囲での運動しか経験してきませんでしたが、職場や地域を越えた仲間とともに連合運動の発展のため全力を尽くし、皆様のご期待に添うよう努力いたします。



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2016年12月21日
連合滋賀 第272号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・竹内 真也
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社

すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓こう! 第27回地方委員会を開催

11月11日(金)午後1時30分よりびわ湖大津プリンスホテルにおいて連合滋賀第27回地方委員会を構成組織の代議員および特別地方委員、連合滋賀役員、傍聴者等130名の参加のもと開催しました。

地方委員会は、比嘉副会長の司会・進行により開会し、議長に野口靖弘(JAM)、丸岡直樹(基幹労連)の両氏を選出しました。

連合滋賀執行部を代表して山田清会長が挨拶を行った後、来賓として滋賀県行政から三日月知事の代理として福永忠克商工観光労働部長、民進党から川端達夫衆議院議員、連合滋賀議員団会議幹事長柴田智恵美県議会議員より祝辞をいただきました。

その後議事に入り、2016年度の活動報告と決算報告および会計監査報告を行い、各報告事項を全会一致で承認しました。

議案提案の前に、2016年度の「連合・愛のキャンパ」地域助成団体として「特定非営利活動法人しがNPOセンター」と「彦根市精神障害者家族会「集まろう会」」が連合本部において認定され、助成金が交付されることになり授与式を行いました。

また、引き続き6月の男女平等月間を皮切りに行っている男女平等参画に関する標語・川柳について90作品の応募の中から厳正な審査の結果、最優秀作品1点優秀作品2点について表彰を行いました。

議案では、2017年度の運動方針案、剰余金処分案、予算案、補充役員の選出等の提案を行いました。また、連合滋賀の活動に長年にわたってご活躍いただいた2名の方に功労者表彰を行いました。

運動方針に関わる質疑では、J R 総連の桑野代議員から、2017春季生活闘争、貧困問題、安心・安全社会の構築に向けた取り組みについて、日米地位協定(京都の基地問題)について意見・要望が出され、上田事務局長の答弁後、各議案とも参加者全員の賛成により可決されました。

また、2016~2017年度の役員への補充については、J P 労組より小澤和彦氏が新たに副事務局長に選出され、確認されました。

最後に、「クラシノソコアゲ応援団!RENGOキャンペーン」に関する特別決議の採択を行い、山田会長によるガンパロー三唱を行い、意志統一を行いました。



代表挨拶を述べる連合滋賀山田清会長
(場所:びわ湖大津プリンスホテル)



連合滋賀
山田 清 会長



滋賀県商工観光労働部
福永 忠克 部長



衆議院議員
川端 達夫



連合滋賀議員団会議
柴田 智恵美 幹事長

連合マスコットキャラクター
ユニオニオンくん
LINEスタンプ
新登場!

LINEサービスをご利用の方は
スタンプつかってね!

主要課題 9 項目について三日月知事と意見交換 2017 年度「政策・制度要求と提言」総括協議を実施

連合滋賀は、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け毎年滋賀県に対し、働く者の立場から要求を行っています。

本年は「2017 年度政策・制度要求と提言」の取り組みについて、8 月 29 日に要請書を提出し、10 月 17 日、18 日、19 日、20 日の 4 日間で 9 部局との協議を様々な観点から行いました。

この部局協議を受けて、11 月 16 日(水)に滋賀県公館において、主要課題を中心に三日月知事や各部長等との「総括協議」を実施しました。

冒頭、連合滋賀山田会長、続いて三日月知事より挨拶をいただき、その後、各部長等から主要課題 9 項目についての回答がされ、それぞれの課題に対して意見交換を行いました。

連合滋賀は、「政策・制度要求と提言」が具体的に県の施策にどのように反映されているのかという検証も含め、通年的な取り組みを進めていきます。



総括協議で取り上げた項目

【総合政策部】

- 1. 県民主役の県政の推進のために県政の総合的な施策の推進

【総務部】

- 2. 地方税財政の確立
税財源の確保

【県民生活部】

- 3. 環境政策の推進について
原子力エネルギーに依存しない社会の実現に向けた政策的支援

【琵琶湖環境部】

- 4. 環境政策の推進について
琵琶湖や滋賀の美しい自然を守る諸施策の推進

【健康医療福祉部】

- 5. 医療・福祉政策の推進について
子どもの貧困対策

【農政水産部】

- 6. 農林水産政策について
環境こだわり農業の推進

【土木交通部】

- 7. 交通政策について
バス路線・鉄軌道等地域交通の維持

【教育委員会】

- 8. 教育、文化・体育政策について
労働教育・主権者教育の充実

【商工観光労働部】

- 9. 産業・雇用・労働政策について
ディーセントワークを中心に捉えた雇用拡大・安定・確保

参加者全員でグループ討議！政策課題について意見交換！ 連合滋賀議員団ネットワーク会議を開催！

連合議員団各級議員の政策能力向上と連携の強化を目的に、連合滋賀議員団会議「ネットワーク会議」を11月22日(火)、野洲市の橋梅楼にて開催いたしました。

今回は「対話」を重視し、ざっくばらんに意見交換ができるよう、また、議員団員と連合滋賀役員・地協役員等が混ざり、4つのグループに分かれ、「連合滋賀2017年度政策・制度要求と提言」から抜粋した市町共通の項目をもとに、①産業・雇用・労働政策について②医療・福祉政策の推進について③教育・文化・体育政策について④交通政策についての4項目をテーマとして意見交換を行い、連合滋賀の政策・制度要求の内容や各市町での取り組み・課題について話し合い、共通認識を深めました。

討議後は、各グループを代表し、河井大津市議会議員、赤祖父湖南市議会議員、下村滋賀県議会議員、田村栗東市議会議員にグループで話し合った内容をそれぞれ報告いただき、他のグループで話し合った内容・意見についても共有を図りました。

また、ネットワーク会議後、川端達夫衆議院議員も会場へ駆けつけていただき、ネットワーク会議より共に政策討議に参加いただいた小川泰江民進党第3区総支部長、徳永久志民進党第4区総支部長の、3名に来年初頭にも行われるのではないかとされている衆議院議員選挙を踏まえ、それぞれの活動についてお話しいただきました。



グループ討議を行う議員・連合役員・地協役員の皆さん



大津市議会議員 河井 昭成



湖南市議会議員 赤祖父 裕美



滋賀県議会議員 下村 勳



栗東市議会議員 田村 隆光

各グループを代表し、討議内容を発表する議員

「底上げ・底支え」「格差是正」の実現に向け、力強い闘争を!! 中小労組連絡会議第 23 回総会・研修会を開催

連合滋賀中小労組連絡会議は、11月19日(土)守山市ライズヴィル都賀山において、第23回総会と2017春季生活闘争に向けた研修会を63名の参加のもと開催しました。

総会では、近藤範明さん(JAM)を総会議長に選出し、中小労組連絡会議の山元賢一議長の主催者あいさつ、連合滋賀山田清会長の連帯あいさつその後、議題に入り、八木弘明事務局長(私鉄泉協)から「2016年の活動報告」を行い、承認後、加藤守事務局長(自治労)から「2017年度の活動計画(案)」を提案し、全員賛成で確認され、2017年の活動がスタートしました。

総会後には、連合総合労働局 須田孝局長を講師に迎え研修会を行い、「2017春季生活闘争に向けた中小労働運動の取り組み」をテーマに、今春季生活闘争に臨む連合の基本的な考え方と中小共闘方針の説明を受け、来る春季生活闘争の要求・交渉に向け理解を深めました。



連合総合労働局 須田 孝 局長



中小労組連絡会議 山元 賢一 議長

<2017春季生活闘争方針>

- 「経済の自律的成長」「包摂的な社会の構築」「ディーセント・ワーク」の実現をめざす!
- 「底上げ・底支え」「格差是正」で「クラン/ソコア実現」を!
- 働く者・国民生活の底上げをはかるために果敢に闘おう!

<中小共闘方針>※取組内容抜粋

- 「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた月例賃金にかかる取り組み
- 共闘体制の強化による社会的波及力の向上
- 公正取引の推進と地域活性化に向けた取り組み
- ワークルールの取り組み



来賓挨拶を述べる連合滋賀山田会長(場所:ライズヴィル都賀山)

多文化時代、お互いの「生きづらさ」を考えよう! 「女と男のいきいきフォーラム」を開催!

「気づき・発見・いまどきのジェンダー」をテーマに、女性も男性も共にいきいきと働き続けることができる社会を目指して、毎年、連合滋賀女性委員会・青年委員会とが共催で行っている「女と男のいきいきフォーラム」を12月3日(土)栗東市ウィングプラザにおいて連合滋賀第26回青年委員会総会、連合滋賀第27回女性委員会総会後、青年委員会と女性委員会とが合流し100名を超える参加者が集まり、開催しました。



京都学園大学 黒木 雅子 特別教授

今年は、「女と男の人間関係学～多文化時代のサバイバル」と題し、ジェンダー論について精通されている、京都学園大学の黒木雅子特別教授にお越しいただき、講演いただきました。

講演では日本の男女平等(ジェンダー・ギャップ)指数は144か国中111位(2016年)であり海外と比べると日本は男女平等の意識が非常に低いことや、男女平等は女性だけの問題ではなく、男性も、例えば女性から「男らしさ」として経済力を求められるなどお互いに「生きづらさ」を感じているものである。感情論に終始しやすい「女と男の関係」を、お互いに理解し、男女平等の意識を持つこ

とが重要であることなどをお話しいただきました。講演後は各グループに分かれ、「女性・男性として損していると思うこと・困っていること・悩んでいることは何ですか?」というテーマでグループディスカッションを行い、様々な意見が飛び交い、女性・男性それぞれの立場の生きづらさについて考える機会となりました。

最後にまとめて黒木先生より「女性・男性とといった視点でいろいろ考えてもらいましたが、性別ではLGBTの方なども生きづらさを感じている、また雇用という観点では正規・非正規など「生きづらさ」は多様化し続けている。多文化時代、男女平等も含め、お互いの「生きづらさ」について考えることが大切です。」と、これからの多文化時代に必要な考え方についてコメントをいただきました。



グループディスカッションにて話し合う参加者の皆さん(場所:栗東市ウィングプラザ)